

## Honda セーフティナビ「ランダムソフト」を用いて

### 運転リハビリテーションを実施した 1 症例

桔梗ヶ原病院

園原和樹

#### ○抄録

Honda セーフティナビ「ランダムソフト」は、走行コースをランダムに選択することで、適切な難易度の走行コースを用いた運転リハビリテーションを患者に提供することができる。今回、ランダムソフトを用いた運転リハビリテーションを施行した症例を経験したので報告する。

症例は 67 才，男性。脳出血で前医に入院し、病後 24 日で当院に転院した。病後 69 日目よりドライブシミュレーターを用いた運転リハビリテーションを開始した。ドライブシミュレーター訓練には運転反応検査とランダムソフトを用いた。ランダムソフトは Random2nd より開始し、運転習慣の改善に合わせて Random2nd→3dr→4th へと難易度を上げていった。その後、病後 110 日目にドライブシミュレーター訓練が終了し、138 日に運転再開となった。

ランダムソフトの活用により、訓練担当者の中でドライブシミュレーターの使用方法が統一され、適切な難易度の走行コースによる訓練を行うことができた。